



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて先生のお父さんはとても素晴らしい人だと思いました。なぜなら、苦しんでいる人をトラックにのせたり、いろんな人の手当てをしていたからです。原爆が空中で爆発すると、太陽より熱い熱風が落とされたところから6km近くはなれたところまで広がるということを知り、ぞっとしました。原爆は一発で広島市内の40%を死亡させたり、その時に生きのこった人も、爆弾にふくまれる放射線によって、下痢や嘔吐を起したりガン細胞ができてくるということを知りました。衝撃波の速さは毎秒500mで、音速の350m/sよりも速いことが分かりました。

原子爆弾は昭和20年8月6日に広島、8月9日に長崎に投下されたことが分かりました。

また、候補の中に一番あげられていた京都は、世界的に有名な建物が多くあったため、候補から外されたことも分かりました。90分話を聞いてぼくは戦争はひどいものだと思いました。そして、広島に爆弾が落とされた時点で降ぶべきかどうか、たんじゃなかと思いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は最初は原子爆弾はどついうものかさっぱり分かりませんでした。しかし、今日の原爆先生の特別授業をうけて原爆についてものすごくいいことが分かりました。原爆はいついっしょんで命をとるところが一番こわいと思ってる。私はなぜ、何のために原子爆弾を作ったのの分かりませんでした。私に心に残ったところが2つあります。1つ目は原爆を体験した人の証言で建物にこしがかけられていた人が原爆が落とされた時に黒いかゆしか残っているのの心に残りました。なぜい体ではなくかゆさだけがあるのかなと思ったり。2つ目は小倉じゃなく長崎に落とされたことです。私のおばあちゃんはお倉の近くに住んでいてもお倉に落とされていたら、私はたぶん生かされてたと思うんですけど、お倉じゃなく長崎に落とされた。こわいと思ったり。私はこの授業をうけて、戦争のことも勉強のことも

調べたいと
思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて感じた事がいくつもあります。
 一目は、人の命は大切だと言う事です。池田先生(原爆先生)が言っていた、死亡率40%という事は、約5人に2人が原爆で死んでいると思うと言う事です。何故かという、例えば、5人の筈の中で2人が死んでしまう、という事です。残り3人の友達もリ気になれません。そう考えると一人一人の命はとて大切だと改めて思いました。

二目は広島市に投下された原爆で14万人の死者が出ました。又、中には生死をさまいながら、ひしに生きようとする人や顔やうでにけいとをいっはれている人がいたそうです。思ふ事があります。なぜ、罪の無い人が原爆を落され、14万人の方が選べないのだろうかと思いました。

私は、原爆先生の授業を終講し、原爆はすく怖く、人の多くの命という事がおとすものすく怖く、改めて思いました。

又、原爆が落ち広がる放射線をあびておくるがん細胞はとて怖いなと思いました。なぜなら、がんとはとてもなおりにくく、とても重い病気だからです。私は改めて原爆はとて怖いなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原子爆弾がおとされて、人間がとけてしまうことは知っていたけど、どのようにとけてしまうのかは想像が付きませんでした。でも、今回の授業を受けて、原子爆弾による被害やこわさがよく分かりました。太陽のひょうめんのおんどが約6000℃で原子爆弾が7000℃~100万℃と聞いてとてもびっくりしました。太陽よりあついものが、スカイツリーと同じくらいの高さで爆発して、どのくらいあついのか想像が付きませんでした。

私は広島市の平和記念資料館や原爆ドームに行ったりして、もっと原爆のことについて勉強したり知りたと思いました。また、2度と原子爆弾は投下してはいけないと思いました。

これからは、今日聞いたはなしを忘れないに、自分たちより後に生まれてくる人たちにも原子爆弾のことを教えてあげたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、絶対戦争をしてほしくないと思いました。

私は原爆があった事は知っていましたが、原子爆弾投下都市の条件などのくわしい事は知りませんでした。

しかし、今日の特別授業でたくさんの事を知りました。原爆の表面は7000℃もあり、太陽より強いそうです。それを直接受けた人は体の水分の一気に無くなり、内臓などがすみになてしまう事を聞いてゾッとしました。また少しはばば(お)所で暮らしている人は、皮ふが焼けただれ、手をつかまとも無ざんにもスル、とかわがむけてしまう事を聞きました。その事を聞き、恐いと思いました。

私は今日聞いた話で、大切な事を学びました。それは、絶対に原爆を落とさない事。また、原爆の恐さを後世に伝える事だ、と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を見て
21才になると絶対に軍隊に入らなければ
いけないことをはじめてしました。
でもそれよりも原爆先生のお父さんは
17才と言う4才若くして軍隊に入っていた
ことが驚きました。またこれよりもお驚い
た物があります。それは京都が一番最初に
原爆を落とす目玉だったことです。
だけとけ。多く重要な文化がいがあるから
京都をやめたのはうれしかたです。だけ
と広島や長崎県におとしたのはざ
んねんです。長崎県は、天こうにふって
落さなかつたのにつつせんの切れ目
ふって落さることになったのでぼくとに
長崎県はざんねんたなで思いました
た。そして危言譚になったこともありま
す。それは原爆を落とす時、おとした場
から空気がたふたふとくる。またお父さ
んがお話をして危言譚していたからそれは



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を
受けて、おかげで、
いろいろ

おかげで、原爆にあって
広島や長崎の多くの人が
亡くなりました。広島市では約
35万人の亡くなった。被爆
者も約24万人、
その人が被爆を
受けて、
いろいろ
おかげで、いろいろ

感じたことが、あります。
この話を聞いて、広島の人
たちが14万人も亡くなって、
おかげで、約24万人中14万
人が亡くなった。約10万人の人
たちが亡くなった。おかげで、いろいろ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、とても原爆には興味かかなかった
のですか、今回、特別授業を受講して、
とても原爆のいかに興味をもちまし
た。

例えは「中が1万℃で、外が7000℃
だから、太陽よりも温度が高い」と
いうことは、とても心に残りました。

また、今回は広島の話をして
きたのに、先生の出身の長崎に
ついてよく知っていて、「さすがだ
な」と思いました。

そして、父さんの話を聞いているとき、
「ドン」となりました。最初から「楽しく
聞くものじゃない」といわれて、準備を
してきたのに、「ドン」としました。

今回、思ったのは、子供の死者です。
当然、子供も死者が出ているから、
「かわい」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

僕は、原爆先生の話を聞いて、原爆のあつさのすごさがいかに
 よろずと大きくなりました。被爆者達の様子が分かりずく
 こあつたです。被爆者たちがどんな風になってしまったのか、
 原爆先生の話をきくまでは、あまり考えたことがありま
 せんでした。原爆の強さも、ほかの人の話では、なかなか
 理解できせんでした。しかし、資料文、原爆先生が、
 太陽と原爆のあつさを比べてくれて、その、いかに
 がわかりました。今、東京に原爆が落ちたら、
 江東区は、ガラクタだけになつてしまふんたい考へて
 してもこつたなりました。被爆者達も原爆を落と
 される前は、同じ気持ちだつたと思ひます。もしも
 の原爆が10こも、広島におとされていたら、広島
 は、おぼつてガラクタだけになつたほかの県も同じ被害にあ
 つていたと思ひます。原爆が東京に落とされ
 ていたら、東京23区はなかつたと思ひます。戦争のこと
 だけでなく、原爆の事も後世につたえていかなけれ
 ばならないということがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて色々なことわかったことは、広島に投下された原爆の名前が「リトルボーイ」ということがわかった。原子爆弾投下都市の条件があるというのかわかった。①直径5kmを超えること、②平野であること、③空襲がなかったの三つの条件があるとわかった。

ほかに、1発目の原子爆弾投下したのは昭和20年8月6日午前8時15分にヒロシマで、2発目の原子爆弾投下したのは、昭和20年8月9日午前11時2分にナガサキに原子爆弾投下したということがわかった。

あと1発の原子爆弾投下しただけで、広島市人口35万人、被爆者数24万人、死者数14万人、死亡率40%だとわかった。もし原子爆弾が3発投下されたら死亡率が80%以上だから原子爆弾が1発でまだよかったと感じた。原爆先生の話しが集中して聞けたからよかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今まで原爆のことをテレビで観たり本で読んだりしていたので、知っているつもりではあった。たが、実際は何も知らないんだなと思った。まず、原子爆弾を投下する場所の条件というものがあるということを知り、実際に投下したアメリカはやるからには徹底的にやろうとしたのではと感じた。知っていたが、やはり戦争はそれほど激しいものだったのだろうと改めて思った。

でも何より一番知ったことは、やはり人々への被害だ。「人間ではないよう」という表現はなかなか使うことはないから、本当にそのくらいひどいものだったのだろう。私には想像すらつかないが、見てみたいとは思わない。実際に体験した池田義三さんは何度も吐き気におそわれ、嘔吐をくり返したと言っていたからだ。原爆が投下され、たくさんの方が亡くなった。たが、こうして生き残った人によって語りつがれ、私たち以外の人にも原爆の怖さを知ってほしい。また、二度と原爆が投下されない事を



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/30

今回の原爆先生のお話を聞いて、改めて戦争の恐ろしさ、むごさ、今の私達の生活のありがたみが分かりました。戦争については、習い事のじゅくで、ある事もあり、実際に広島に行ったりした事もありましたが、実際に池田貞徳さんの実体験を聞かせて頂いて、さらに戦争についてより知る事ができました。

戦争で亡くなられた方々や戦争によって今もお苦しんでいる方々のためにも自分が知る戦争の事について後世に伝えていきたいと思いました。又、戦争時は食糧不足で何かお食べられなかったお米などもはかない事、いつも口にしている「いただきます」という言葉も本当はもっと重く深い言葉だという事も感じました。

これから自分がどうあるべきか、何か一番大切な何か豊かに生活しているから、そ忘れてしまっている事をもう一度見つめ直していきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の言話しを聞いてかわいそうだと思ったことは、21才で軍隊に入ったので、早く17才で軍隊に入ったのかわいそうだと思いました。本来の4才年下の軍隊には、こので、残りの4年がなくなつたのもかわいそうだと思いました。

ぼくは、池田さんの父が原爆のはくばつにいらたときに、現実で見るのと写真や人形で見るのじゃ、あちがいきるとらていて、写真だけでもひどいのがわかるのに、現実では、もっとひどいんだと、現実と写真のちがいがわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あつたためて戦争はいわむかと思
 ました。また、原爆とはとてもひ
 れつがものかと思ひました。
 なぜなら、つみのない人たす
 一しんで死んでしまつてまた生き
 たいと願つてゐる人たちもさ
 れてしまつたからです。それに、生
 きながらえた人もほうしゃ線の
 えいさうで病気がかかると長年
 苦しむひき者は、原爆が落と
 された直後から差別されたから
 です。あと、博物館の展示してゐる人
 の様子が写真に写つていて暗くて
 よく見えませんでした。たがあれでも
 ずつとは見てゐるれないと思ひま
 す。しかし、経験した人から見れば
 あんなのは、ちゃんとした人間だとい
 うことなんでしょう。たが原爆の
 被害かいはうけたあつたはとても人とは

思ふゆゑに、あつたのたろうと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

戦争でおとされた原子爆弾はこわいということは知っていたけど、原子爆弾は広島の人々の5人に1人がころされたことを知って、あらためて、原子爆弾はこわいなと思いました。

また、原爆先生が原子爆弾のことを教えてくれて、原子爆弾のことについて何もしらなかつたことが知れたので良かったです。

広島に行った時には、原爆ドームを見に行って、さらにもっと原子爆弾のことを知れたらいいと思いました。

戦争がなく、平和にくらせたらいいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの話を聞いて広島の人々の苦しみを感じた。そのものすくつか、壊れてしまった。

一人一人になしおてろきました。

この話を聞いて、自分も苦しむ。

入、部、人、を、集、め、る、所、を、

し、気、も、付、く、と、思、う。

また原爆被害者になる。一つの条件

がある。①、被害者になる。

都、府、の、外、に、住、む、人、は、な、ら、ず、

三、年、に、過、ぎ、な、か、つ、た、者、に、の、こ、の、三、

つ、の、条、件、を、受、け、た、者、が、原、爆、災、害、の、被、害、者、

だ、と、思、う。

今、な、ら、ば、原、爆、災、害、の、被、害、者、な、ら、な、い。

その、中、に、お、き、た、者、が、お、お、お、お、お、

お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、

お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、お、

原爆被害者の方の人口約35万人の内、

被害者2万人、死者1万人、被爆者10%

死者2万人。としても、



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて
今までよりも原(はく)は(わ)い
と思いました。

今まで私は原(はく)は(わ)熱くて、
たくさんの方が死んだとおぼ
えていました。原(はく)の(わ)が(い)
もそれだ(わ)と思っていて、あまり
考えても(い)ませんでした。しかし、
今日の話を聞いていた(わ)す
(わ)も(わ)した人のた(わ)れた(わ)を
ひ(わ)り(わ)が(わ)む(わ)けたり(わ)なくな
った人の(わ)を引(わ)は(わ)たら、その人
の(わ)が(わ)した(わ)など(わ)今まで(わ)失(わ)ら
(わ)いた(わ)が(わ)い(わ)より、お(わ)そろ(わ)しい(わ)話
(わ)ばかり(わ)でした。

原爆ドームにあるものでもやはり
戦争の時のことはよくわから
ない(わ)ので、原爆先生の(わ)話(わ)が
聞(わ)けて(わ)よ(わ)かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは、この授業をうけるまえから、原爆のことは知っていたけど、ここまでひどいものとは思いませんでした。ぼくがこの授業で学んだことは、今の時代は、ものすごく幸せな時代だということですが、昔の戦争していた時代は、戦争に関係のない人まで原爆のせいで七くなってしまって、たまたま生き残った人も、ふぶ、かどけたみたいになつて聞いているだけでもすごくかわいそうに思えてきて、原爆ドームの人形を見て、見ていられなかったのに、原爆先生のお父さんは、きれいすぎると言ったと聞いて、これよりひどいのはそうできないなと思いましたけど、この先もこのことを忘れずに生きていきたいと

思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕がこの原爆先生の話を聞いて、
学んだ事は原爆のこぼれです。原爆で
亡くなった人は約40万人です。僕は、この事を
聞いて、原爆を簡単に思っていたけれど、こ
んなにもなるなんてこわいと思いました。
しかも、そのころは、21才になると軍に入らな
くてはならないのに、池田よしろうさんは、
17才で軍に入りました。よしろうさんは、軍
になった後に、悲しい事になってしまいました。
広島に原爆リトルボーイというのが、落と
されました。落された後、広島は、亡くなった方が
生きていても、大げげだになっているかよ。そこ
には、なにもなくなりました。ただ、暑い中だった
そうです。僕は、このリトルボーイと言うた。た
一つの爆弾で、こんな大ぜいの方が亡くな
ってしまうなんて、アメリカはひどいと思いま
した。また、なぜ人をこんな目に合わせるんだ
と思いました。そして、僕は、原爆先生の
話しを聞いて、改めて、原爆のこぼれ、おそ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

しさを知る事が出来ました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは改めて原爆のおそろしさをしりました。

原爆を襲撃に特攻した人に話しか聞けるなんて貴重なことからこれを失わない後世に語りついでいてもらいたいなと思いました。ぼくは実際に原爆は体験はしてないけど原爆で交戦してまた人、たくさんいるが後世に語りついでいてもらいたいなからかわいそうだし、この原爆はなにもかも一発で消滅してしまっているからなにも残っていません。原爆のせいで悲しんでしまったりはありますが、いいことだと思います。だからぜひこの特別授業でこのことを決して忘れないようにしたいと思っています。日本は原爆を落とされた国として扱われている方がわかりやすい。だからぼくたちはこの特別授業で原爆のおそろしさを後世に伝える責任にいかなくてはならないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、社会でなつた原子火暴弾の被害は想像していたのちがいました。人間がとけたり、熱線と衝撃波で人間がはれつしたりなどこのような被害をうけているとは、考えたことはありませんでした。

広島と長崎は被害を受けていましたが、どれくらいの被害がよくは知りませんでした。原爆先生のお話をうかがって被害のすごさがよくわかりました。

たいへんもうしわけないと思いますがその時代に生まれなくて本当によかったと思います。また、この平和をつづけられるような未来にしていきたいと思いました。ぼくたちはそのために一生懸命努力したいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、ヒテオを見て、まが思った
ことは、もう二度と戦争をしては
いけないなと思いました。

また、原爆の丸体の中心部は約
100万にもなるということがわかり
ました。

また、もし自分かそこにいるらもうい
うかはいいのかわからないし
死ぬしかないのかなとしか思
いました。

それから、ほくは戦争をいっしょう
ごはしないなと思いました。
それから、千国や百八国などして
ながくして戦争にならな
うようにしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を受講しては、
まず、第一に今のこの平和状態の日本に生まれ
てよかったと思います。昔に、もし生まれていたら、
徴兵で、兵になって命を落としていたと思
います。また、被爆者を見たくないと思
いました。たぶん僕は、被爆者には、絶対に会
いたく、嘔吐したと思います。

広島に落ちた原爆、リトルボーイというものは、ひ
どいけど、逆にはかばすべし、と思います。
14万人を死なせ、24万人を被爆者にしたのです。
でも、自分たちが今の生活が、いいと思います。また、
原爆は、太陽以上の熱さで、一時真空になる瞬間
を知りました。悲しいお話が、どうも、お
もしろい勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、とてもびっくりしたことがありました。それは、原爆先生が人を助けようとして、もち上げようとして、手を持ったが、その人のひふがとれたということでした。私はこれを聞いてひふが、はがれた人は、すごくかわいそうだなと思いました。また東京は、原子爆弾が、落ちなくて、とても幸せだなと思いました。

放射線のえいしょうは、下り、おうと、ガンせいぼうなどいろいろな病気があることにびっくりしました。また、放射線にかかった人は、かわいそうだなと思ったし、自分は、かかなくて、ほんとうに、ありがたいなと思いました。

原子爆弾が落とされた所で、また、家に帰れない人がいるので、原子爆弾はとてもこわいと思いました。また東京に落ちていたとわたしたちも同じようになっていたと思うので、とてもかわいそうだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

私の考える「原爆」とは、ヒロシマに
落とされた原子爆弾でたくさんの人が
苦しむたくさんの人が亡くなったという
イメージしかありませんでした。

しかし今日(1月29日)改めて「原爆」のおそ
ろしさを知ることができました。

特に私が一番衝撃を打ったのが
「被爆」をした人たちの様子です。

今考えると、とても熱い熱線や熱風
これを体験し、被爆者となった人たちのことを
考えると、とても胸が痛みます。

私は、この授業を受け、今私たちにできる
ことは、という課題を自分で作りました。

今私たちにできることは、ヒロシマの原爆のおな
ことで、この国のたくさんの人が亡くなることを無く
すことだと思っています。

そのためには私たちが1人1人の心の持ちかたを変える
できたと私は思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生のお父さんは
すごいな、と思いました。原爆で死んで、
ウジ虫が体中についた遺体や黄色い液が
垂れて来たりする遺体を背負って運ぶ
勇気なんて無いし、見ただけで気持ち悪く
なってしまうからです。また、原爆原爆と
話したりしているのを聞いた事はあるけど、
今までそんなに広島や長崎の事を心
配して貰った人気がかけてはいま
せんでした。が、原爆先生が言っていた、
顔の半分が欠けておあがっている人や全身
真黒で何かをうたえている人など、
具体的に被爆した人の様子を考えると、
「自分はそうはなりたくない」や「とても
おかしな人だろうな」という気持ちがかこみ
上げて来ました。また、日本中、世界中の
人が核をなくせと言っている事がよく
分かる気がします。また、き重なお話を
聞かせてくれておかげで原爆先生、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆は、あらためてこわいものた"と
 思いました。それは、授業でも原
 爆のことを勉強してこわいなと
 思。たけど、さらにくわしく教
 えてもらおうと、さらにこわいなと
 思。たから、広島にきてい
 いて、なんにもアメリカに、油を
 う。たりしてないのに、まきこまれ
 て、かっけそうた"と 思いました。
 特別授業をうけてよかったこ
 とは、5世もの大きなリトルホー
 ーの中に入っている、球まのゴルフ
 ホールぐらゝの大きさを、たは
 くはこするとこるていす。
 1.は、つの原爆で、いちゃんに2
 人がなくな。たのは、びっくり
 しました。授業で、教わらなな
 たことか"しれてよかったと思
 いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生は、おもしろい先生で、話を聞くと、
とておもしろいお話が、いろいろあるのだと、
思います。先生が、光景を突如目に見た人
は、生きながらえていたその花を、といて
と慰めたい。

熱い水が流れて、とうとう、という声か
ずかた、とどくたが、太陽と同じぐらい
のあつさをといて、な、とくしました。

水の外にいた方が、痛みも少ない、との
が、かもしれないと思いました。

今回聞いたのは、広島の話だけだ、けれど、
広島だけでなく、長崎にも原爆は落とされて
いるのだと、こ、ちも、ひどい、たの、だ、ら、う
な、と、思、い、ま、す。こんな、生き地、ご、く、の
よ、ろ、な、も、の、を、つ、く、り、た、が、原爆は、この
世界には、い、ら、ない、と、思、い、ま、す。

広島平和記念館に、い、っ、て、み、た、く、な、り、ま、し
て、これからの世界を、あ、ゆ、く、で、い、く、人、と
して、戦争が、無、く、な、る、よ、う、努、力、し、た、い、と、思、い、ま、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、広島・長崎の原爆は、ただこわい、と思っていたけれど、沢山の人がとてもつらいめにあった事を知りました。原爆をおとされて、まきこまれた人の皮膚がはがれたと聞いて自分で想像したら、とてもこわくなりました。

又、原爆投下で使われた爆弾は5キロあって、そんなものを人が住んでいるところに落とされたと考えたら原爆を落としたアメリカはひどいと思いました。

広島・長崎に原爆を落された第二次世界大戦を体験した人は、とても苦しかったと原爆先生の特別授業を受講して、分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、おどろいたことが、いくつもありました。一つ目は、広島に投下された原爆「リトルボーイ」の重さが約5t、長さは3.12mだったということです。こんな重くて長いのが空から落とされたなんて本当におどろきました。

二つ目は、原爆が太陽より熱いということです。太陽が6000℃なのに原爆は10万ともあるなんてとてもびっくりしました。また、

太陽が600m さがるのと同じぐらいと聞いた時は、まったく想像できませんでした。三つ

目は、全身が真っ赤にやけどをした人がたくさんいたということです。皮膚がずり落ちて何とも言えない感しよかしたと聞いて、グロ

ウスクで、本当におどろいたし、おそろしくなりました。

また、原爆先生のお父さんが17才で軍に入って、たくさんの人々を助けたというのを

知り、本当にすごいし、すばらしいと思いました。

た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の話を知り、21才になると全員
軍隊に入らなくては行けないという事や、
候補にあがった所は、第一希望が広島、第二
希望が小倉、第三希望が長崎、他にも
横浜、新潟、京都の6つが候補にあがり、
最後には広島と決まりました。そして、
広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、
約5tもの重さのものだったそうです。軍隊達
はできるだけの人を助けようとしたが手を
のばして手をつかむと皮ふがめくれ、倒れ
こんでいるのが痛みそう、たかる人々の事を見て
いるしかできないなんて軍隊の人もつがた
と思います。できるだけの人を助けようとしている
軍隊たちの目の前でたくさんの人々がとるしんで
いるのを見てるとすごく悲しい気持ちになっ
て、なんだか軍隊の人ががめいそうだと思
います。私はこれから悲しい思いをしなが
らたくさんの人を助けようと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、広島と長崎にエノラ・ゲイという爆撃機にリトルボーイという原爆を乗せて落とし、その衝撃波の速さは音速よりも速い、毎秒500mもあるなんて初めて知り、音が後から聞こえるとは速いと思いました。そして、原爆に入っている放射線を大量にあびてしまったら、下痢や嘔吐などのような状態があらわれ、1発の原爆で被爆者数が24万人、死者数が14万人で死亡率が40%もあり、火傷率が70%で5人に2人が原爆で亡くなってしまっているとわかりました。ぼくは、たったの1発だけで5人に2人の人が亡くなってしまっているなんて驚きました。更に、何故こんなことをしたのかと思いました。これからは、こんな争いなどをしないで平和の世の中にしていけるように目指して、明るい世界を築いていければ良いと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、原爆先生の話しを聞いて、わかったことは、たくさんあります。まず、横浜、新潟、京都も、原子爆弾投下都市候補になっていたとは、しりませんでした。もし京都に落ちていたら、金閣寺、銀閣寺もなかったかもしれません。それを聞いて、原子爆弾の破壊力は、すごくこわいと思いました。

あと、おどろいたのは、原子爆弾の表面温度は、7000℃ほどあり、太陽よりあついということです。

夏、すごくはなれていても、あついと感じる太陽が600mしかはなれていないと思うと、もちろん、

たえられるはずもないし、想像もつきません。

原爆先生に、原爆のことを教えてもらって、

とても勉強になりました。なので、もう原爆は、もちろん戦争をやめて、これから、二度と、くりかえしてほしくないと思います。原爆先生のように、自分たちから、向かえるようになりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の特別授業を受けて、印象に残ったことは、原爆先生の父池田義三さんは、21才から軍隊にはいるはずなのに、17才から、はいることになり、昭和20年8月6日午前8時15分に広島にリトルボーイを落とされ、広島市の人口は35万人だったのが、14万人も死亡してしまい、かなりの人かなくなったということです。池田義三さんは、トラックに乗って広島市を走っていると、道沿にたおれこんでいる人達か、トラックに乗ろうとしていたから、手をさしのばし、トラックに乗せようとしたか、手は焼けていて、ひらかむけていて、手をさしのばしたか、すべてはなしてしまつたということには、とてもおどろきました。だから私は、もう原爆を体験した人が残りすくないので、原爆のことをよく知り、後世に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話は、とても悲しいお話でした。
とくに「一番こわかったのが、ほうしゃせんをあびたら、
下痢・おう吐・がっ・などになってしまうこと
でした。とてもこわくて、「ああ、今の時代に生まれてきた
た」と思うほどでした。

「リトルボーイ」は、ばくはつとして、中心が100万と、
外周が7000と、高さを200mの大きさが、
地上から約600mの高さで大爆はつし、
それによって地上の温度は3000と。中心の温
度は太陽とほぼ同じで、そこに
いた人はたまたまひびきをかかずにい
ても死んでしまいます。

私は、これからは、世間の人々は、どんな思
いでなく世間のこと、しかも考えてほしいです。
それとともに、戦争がない平和な世の中にと
なるといいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆は上空600mの所で爆発し、熱線、衝撃波、放射線を出し、被害を受けた人は、下痢、嘔吐、染色体破壊、ガン細胞ができるなどの病気にかかっています。

原爆先生のお父さんが原爆の被害を受け、その事を行き届かぬままに亡くってしまいました。原爆の被害やおそろしさだけでなく、どんな爆弾が落ちたか、どれだけ亡くなったか、どの辺に落ちたか、などなど被害を受けただけでは分からないことを調べて知りてくれしく教えてくださいました。原爆の核爆発は、爆発の後もおそろしく、地球全面で原爆が核爆発を起こせば人類は100%滅亡します。だから今では原爆はどんな時でも使えません。日本への原爆投下はこれを意味しているかもしません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾の被害は、私が思、たより悲しく、ひどく、残酷告でした。まるで地獄にいたときのことを話しているようでした。生き残っても、病気でたおれ亡くなる人。また、生き残っても、兵隊もどうすることもできず、たすけてもらえず亡くなる人。悲しすぎました。兵隊も、たすけようとしても、たすけられない…。兵隊も苦しみをかくしきれずはすがありません。スクリーンに原爆資料館の写真がうつしたされました。この場所で池田しんとくさんは、「きれいすぎる」とつぶやいたそうです。このことを聞き、わたしは、はっとしました。ただでさえ残酷なのに、また「きれい」と言ったからです。これから、ずっと世界で原爆がないことを願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆投下都市の条件が①直径5kmを越える大きな都市ということ、②平野であること、③そのとき空っぽでなかった都市ということを知りました。原爆投下の候補になった都市は6都市で京都が1番候補だったが、人類にとって重要な文化財だから原爆が投下されなかったことがわかりました。

原子爆弾は「リトルボーイ」といい、爆発したら、200mの大きさもあり、爆発の中は100万℃という高温で、周りは7000℃、地面から600mの上空で爆発しても、地面に3000℃という高温の熱風が、衝撃波とともに降ってくるなんてものすごくおそろしいと思いました。それに衝撃波の速さが毎秒500mで音速より早いというのはいくらも思いませんでした。死者数は14万人もいて、死亡率は40%もあるので、ほとんどの人が死んでしまったかわいそうだと思います。

そして原子爆弾を受けた広島や長崎のようなことはもうならないようにしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が原爆先生の特別授業を受講してわかったことは、原子爆弾投下都市の条件のことと死者数です。14万人もの人が亡くなってしまい、すごくかわいそうだし、かなしいです。生き残った人でも、後遺症があたりして、原爆はすごくおそろしいと思いました。「太陽よりあつい球体がはれつした」ということは、想像しただけでも、ぞとしました。池田さん(父)は、人ではないものが歩いてきて、とてもかわかたと思います。でも、池田さんの2班の班員が無事でよかったです。私は、兵隊さんは、すごくかわいい人たちだと思っていたけれど、池田さんのように、けがをしている女性をたすけろ、やさしい人たちもいるということがわかりました。ヒロシマとナガサキの人々は、今でも苦しんでいるので、すごく気の毒です。池田さんが体験した9日間は、すごくつらくて、かわかた日だったと思います。すべてを聞いたあと、私が思ったことは、やはり、もう絶対に戦争をしてはいけないということです。これから、どんどん、私たちのような戦争をしない人が増えていき、その人たちが戦争をしないように、私が学んだことをおぼえておき、次の世代にしっかりと伝えて戦争のない世の中にしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業をしてあげたことは、原子爆弾は人をたくさん死者をだして、被爆者もたくさんだして、こわいと思いました。原爆の中にある放射線は、いろいろな病気をは、しょうさせるのでこわいと思いました。

原爆が落ちてきて、燃焼したあとのとき、人は、話をきいていて、すごく気持ち悪く、たてす。そして、コンクリートのたてものの中の地下のトイレの中にかくれていた人は、頭が痛いと思いました。

アメリカ軍は、京都をおそおそにいい人だと思いました。

ぼくは、これからは、戦争をしないでほしいと思います。なぜなら人をたたき殺すだけだと思いたからです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾は直経200mで中心が100万℃と言われて、原子爆弾のおそろしさが改めて分かりました。

広島、小倉、長崎の全ての都市が天候が悪かったらあのおそろしい原子爆弾が落とされなかった。なので広島と長崎は、日本からすれば悲しく、米軍からすれば嬉しかったかもしれないです。

爆心地から約6kmは離れた所から、回転しながら落下した「トルボーイ」は多くの人殺したのほとてもこわいと思いました。

戦争がなく、原子爆弾が二度と落とされることのないような世の中になってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
 原爆先生の父、池田義三さん(17才)がほんらい
 20才で軍隊に入るのに、17で陸軍に入隊すること
 がきっかけで、原子爆弾から生きのびたの
 ではないかなと思いました。また、原子
 爆弾が投下され、死者14万人、
 被爆者数25万人、いっしょにして2万
 人の人々は、死んでしまいました。

原子爆弾は、直径200m、高さ600m、
 表面が太陽より1000と高い、6000と 地上に至
 るまで60秒かというほどの太陽が近づいて
 きたと言っているほど近づいてきた原子
 爆弾 (リトルボーイ(小さな子)という
 57の原子爆弾が投下されました。

そして、この原子爆弾が広島におちたの
 と思いました。また、それからの日本は、どうな
 るのかなと思いました。この原子爆弾

が、今でも、忘れないうちにしようと思っ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は、おそろしいと思いました。広島は、「リトルボーイ」という原爆をおとされ、その原爆は、ものすごいものだと知りました。太陽の中心温度は、6000℃なのに原爆は7000℃もあり、地獄は、ものすごい温度になり、人がすみのかたまりになっってしまうなんて、おそろしい原爆だと思いました。遠くから熱線がやがれ、衝撃波でこわれるなんてこわいと思いました。広島と長崎は、原爆をおとす条件がよくて、原爆をおとされ、かわいそうだと思います。放射線がぶちまかれ、生きのこった人も色々な病気になって今でもそんな人がいて、かわいそうだと思います。

これから日本は、どこも戦争せず、これからも平和な国にしてほしいです。また原爆をおとされたいようにしてほしいです。広島や長崎の人は、原爆でほとんど死んでしまいかわいそうです。

日本だけでなく世界でも戦争をしないでほしいです。これから戦争のない世界にしたいです。そして平和に暮らしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原子爆弾の中心の温度が100
 万という太陽よりむしろ温度が高い
 ので、くりしました。上空600mで原子爆弾
 がはくはつしてその高さは東京スカイツリー
 とほぼ同じ高さなのでその高さからはくはつ
 するとすごい衝撃波が来りました。
 衝撃波の速さは毎秒500mというとても
 速く、音速は350mなのでさきに衝撃波が
 きて、そのあとに音が聞こえてくるのは初めて
 知りました。原子爆弾がはくはつすると真
 空になり真空地帯で上空気流の中に水しぶ
 きが刈雲になりこの雲を原爆雲といわれて
 いるそうです。最初は大倉で原子爆弾をおとすは
 ずでしたが、3回もおとすのに失敗して長崎であ
 りうとしても雲がかかてしま。たけと雲がな
 くなり、そのときにおとさめました。ウラン1kg
 はゴルフボールぐらいの大きさなのにたまた
 まちがはかいできるぐらいなのに、60kgなので
 60倍になります。戦争のない平和な世の中にな

てほしいです



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて原爆は思っていたよりも、おそろしいものだと感じました。

話を聞いてぼくは、原爆には、3つの熱線、衝撃波、放射線というものがあつたということを知りました。熱線は川の水をいっぺんで汽にさせて、川の中に入れておくとお湯で殺したりしたそうです。そのとき地面の温度は、3000℃もの高温になつてお湯になります。衝撃波は、そのらの建物をつぶす。その速さは、毎秒500mです。それから、原爆の威力は、425kmです。お湯の中は熱線が体の中の水分を蒸発し、お湯の中は衝撃波で一瞬で死んでお湯の中に入りました。お湯は原爆は怖いと思つた。また、放射線は原爆病というものをひきおこして、お湯の中に入るとお湯の中は放射線の威力が大きいと思つた。

ぼくはこれから日本を、今よりもっときれいにしてあげたいと思つた。

は、お湯の中に入りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今まで、原爆について知りませんでした。しかし、原爆先生の話を聞き、とても恐いことだということが分かりました。そして、原爆投下の候補になった都市が、1番目が広島、2番目が小倉、3番目が長崎、その他にも横浜、新潟、京都だったことが分かりました。もし、横浜に投下されていたら、東京都にも少し影響があったのではないかと思います。本来、原爆が投下されたのは広島と長崎で、第2候補であった小倉は、エノラ・ゲイという爆撃機が何度も失敗したのをやめたのも知りました。原爆の被害があった広島市の人々は大やけどをし、皮膚が垂れ下がるほど苦しかったのは、とてもかわいそうだと思います。私達は転んだりしてしまったりして泣いていたりしているのに、広島市の人々はもっと傷つき、痛かったと思います。私達は原爆先生の話をもとに、二度と戦争せず、原爆を落とされないことが大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

わたしは原爆の話聞いて、とてもおどろいたことが2つありました。1つは、原爆が爆発したときの熱さは、外面は7000℃、中は、100万℃だったということです。つまり、太陽の外面の温度は、6000℃なので太陽が地上600mまで、せまってきたようなことと知り、そこまで熱いとは知らなかったのでも、とてもおどろきました。2つ目は、1つ目でいったような熱さで人間が炭になってしまった、ということです。理由は、人は炭素でできていて熱さで体中(内蔵まで)の水分が失われて、炭だけが残ったそうです。その炭だけが残ったのを写真で見るとき、こんなことがあったとは知らなかったのでも、恐ろしいものだったのだと、改めて思いました。

わたしはこれから、戦争がおこらなければいいなと思います。そして、原爆で人々が苦しむようなことがなければいいと思います。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは広島県にリトルボーイという
重ささらにもある原子爆弾が投下さ
れたことがわかりました。

その原子爆弾は直せい200mで
700mとあってしうくら600mで爆はつ
きました。爆心地には広島さんぎょう
しれいといところがありはては
原爆ドームとよはれて世界遺産になっ
ています。原爆先生のはなしくきいて感じ
たことは、広島にすてまたと山崎にす
てい人はものすごくかおいいうなた
けんをしたと思いました。びんがた本
まちたりうじむしができたりんとうに
かおいいうなたけんをしたと思いました。
このころニュースなどでも日本人がけ
んにまきこまたりしてゆくえがわり
なっている人が11番からほくもじけ
んなどまきこまたりならかいさ
うにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、候補になった都市が6つもあったなんてとてもおそろしいと思いました。その中の3都市を第一候補、第二候補と決めていたのはひどいと思いました。ほかに、1分、1秒の差小倉に落とせなくて長崎も天候が悪くなって帰る前に雲に切れ間ができなければ2回目の原爆はなかったかもしれないなんてはじめて知りました。600mの高さから、太陽よりも高い温度の原爆が落ちたのはとてもこわいことだと思いました。また、その原爆が落とされた広島で5人に2人も亡くなったのはかわいそうです。私は原爆先生の特別授業を受講して、大人になったとき、次の世代に伝えていかなければならないと思ったし、そのようなおそろしい原子力を使ったものをなくしていかなければいけない



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくがわかったことは原子爆弾のいりゃ
くです。広島に原子爆弾がおちたとき
の被害者数は、広島市人口35万人中
24万人です。そして死者数は14万人
です。原子爆弾はおそろしいもの
だと思いました。

ぼくが感じたことは、池田さんと
さんのお父さんは、広島に行って、
原子爆弾で死んだ人をやくという命を
受け、くさいにおいをかまんで死ん
だ人をやくのほくしかたんだ
なと思いました。そして生き残った人が
放射線をあびて、病気になるた
人はかわいそうだと思います。
これからは、日本かどこの国と
戦争をしてほしくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1945年8月、6日広島原爆がおとされました。

原爆をおとすころは、一、広島
二、小倉 三、長崎だったのは初めて
知りました。そして原爆投下都市の
条件 一、直径5kmを起える

二、平野であること 三、空しゅう
がなかったことという条件でした。

原爆投下にも条件が必要なのは
とてもおどろきでした。

このお話を聞いてみて感じたこと
は原爆は思ったよりもざんこくでした。
原爆で人が何人も亡くなったのは初めてから
分かっていました。ですが話を聞くとここまじ
ざんこくなものだったとじ、かんしました。

このようなお話を聞いてこれからは、
絶対になにがあっても戦争をしてはいい
ない、原爆のようなおそろしいものをつ
くってはいいないとあがためてじ、かんしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、心のこたのか二つあります。

一つ目は単戈争のおそろしさです。いつもの授業でやた単戈争のことよりもすづく怖く、おそろしさが伝わります。原子爆弾による熱・放射線・衝撃波のおそろしさも知れました。特に一番おそろしがたのは原爆がおとされたあとのこと。池田さんが兵隊だたまるの、町のあちこちを回って、助けを求めたので、一番おそろしくつらかったです。

二つ目は平和なときに生まれてきたこと。戦争のおそろしさを知ってからこのことを思います。もし、戦争が始まる時に生まれていたら、戦争を体験していたら、今に生まれきた、というのを感謝します。

原爆先生の授業を受けて戦争のおそろしさを、戦争はかたがたかたがた、かたがた、と

戦争を体験したいと思います



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いて想像したことは、被爆した人たちの体や肉体、皮膚がはがれ落ち、指先まで皮がはがれていることや、死体が一面に広がっていると、激しく想像したら、真徳さんのお父さんが嘔吐してしまうのも、無理はないなと思いました。私がもし、真徳さんの立場だとして、死体を持ち運ぶとしたら…絶えられません…。何度も何度もいやな気持ちになって運ぶなんて…私には無理です。(本音)

でも、真徳さんのお父さんは、諦めないうち最後まで死体を回収した。個人的に尊敬しますが、あまりにも災難すぎて…泣けなかつたです。今でも頭の中で回っています。(被爆者たちのことを…)想像するだけで、真徳さんのお父さんの気持ちが分かる気がします…

原子力爆弾は人の命を奪う危険な爆弾(道具)なので、被害に合わないようには、この原子力爆弾を封印して欲しいと思います。(今後一斉使わなくて欲しいです)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆の話を聞いて怖い
と思いました。外にいた人はい
っしょんで消えたと聞いてとて
びくりました。でも、本当に
外にいた人はびくりなど
という感情もなくこの空か
らいなくなった。たか
しいかななぜ戦争などして
いたのかなと思います。また
動画を見て池田さんは泣いて
いたのでそれほどひどく、私
たちが想像できないぐらい
の事を経験してるんだなと
思いました。でも原爆先生
の話を聞いて少し戦争の
怖さが分かりました。戦争
のおそろしさを知って私
たちがこれから戦争を
しないことが大切だなと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、原爆はこわい
と思いました。原爆先生のお父さんは
70才で軍に入ったのはすごいと思いまし
た。また、原爆の候補は、広島、長崎しか
知りませんでした。小倉や横浜、新潟、京
都なども候補に上がっていたのは、初
めて知りました。

原爆には「リトルボーイ」という名前があるの
は初めて知りました。また名前がある事は
すごいと思いました。

原爆が7000℃というのは初めて知
りました。また、太陽よりもおついの
はすごいと思いました。

原爆の放射線ではいろいろな病気になる
事を知りました。けりかおうと、かこ
などの病気はこわいのでなりたくないで
す。

この授業を受けて、広島の人たちは、か
わいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けてやっぱり原爆はこわいものだと思います。何も罪を犯していないのに巻きこまれてしまったか、それだと思いました。前までは原爆についてあまり知りませんでした。この授業を受けて、原爆ドームや原子爆弾、被爆者についていろいろなことを知ることができました。いままでは原子爆弾の被害を知らなかった。原子爆弾を落とした国の人はずっともひい、と思いました。原子爆弾のせいで、多くの人々の命を落としました。なので私は原爆ドームは世界の人々にも見てもらいたいと思いました。先生の話を聞いてもっとたくさん原爆についてのことをしらべてみたいと思いました。先生にはこれからも多くの人に原爆のことを教えてもらいたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原子爆弾を現地で見たことがあったと聞いていたことを初めて知りました。また、人間が助けを求めたいようになって助けを求めるとするのは、非常にきびしいしょうきょうだと思いはるなかかというと同じ仲間の人間なのに、違う人がたて近よってくるのはやさしいからでるそれに、助けようとしてもいふかどれでしまい、筋肉や脂肪が出てくるのは非常にきびしく見たくないにかけたとき、また死体の収容作業を、ぼくは、きびしく見たくないといふは、いふか、きびしく見たくない。

このことからぼくは、戦争などの争い事をしない平和な地球を創りたいと思いはる。また、国の中心となる人はいても国民が中心となるような国にしたいと思いはる。そのためにも、国民の声をしっかりと聞き、政治を行うことか大事だと思いはる。そのためにも、国の中心となる人物をしっかりと選ぶことか必要だと思いはる。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆は今まで教科書でしか勉強したことしかありませんでした。でも昨日教科書で勉強したことは、とても生やさしいもので本当は、もっともっと恐ろしいものだとということがわかりました。原爆を落す候候補になった都市が広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都であったことをはじめて知りました。そしてアメリカの学者たちが強くおしめたのが京都だったことにはじめて知りました。でもアメリカは候候補から京都をはずしその理由は、歴史が長くもし破かいたら日本人の感^{かん}じょうがうしなわれてしまうからだとはじめて知りました。でもだからといって日本のどこへ落してもその理由は、いっしょだから日本のどこに投げても世

界のどこに投げても多くの人が



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の言葉を聞いて、わかったことは、広島では、原子爆弾のことを「カタリ」といわれアメリカでは、「リトルボーイ」と呼ばれていたのではないかと思いました。さらに原子爆弾がおとされる条件は、直径5km、平野であること、空気がながいこと、たいていの条件が、あつたのではないかと思いました。あと原子爆弾をうつっていたひろしは、エノケイといふ名前ではないかと思いました。あと、広島に九段の言葉のことがあった原爆のひろしは、あつた人の言葉が、てつとなくひろしすぎたかなと思いました。さらに死体を、かつかないで、自分にはできないことだと思つた。

この話をきいて、これからはおまじりけいかあ、(はいよろこび)と、ともだちと仲よくしたいです。近頃は東京を、そろそろ、てきたから、きをつけています。そして、せいそくしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講してわかったことは、広島に投下された原爆の名前はリトルボーイです。横は312mmもあって重さは5トンもあります。

リトルボーイを日本に投下した爆撃機のB29爆撃機エンテケイです。

このエンテケイはテニアン島からこの日本まで投下まじに飛んできました。リトルボーイは、広島の人々の14万人の死者を出し24万人もの人が被爆してしまいました。広島的人口は35万人です。その40%の人々がエンテケイの爆撃によって死んでしまいました。だけれど、たまたま助けられた人がいます。

その人は150m以内に逃げられず、電話局の下の地下にいたので生き残りました。原爆が投下されたのは広島と小倉と長崎に原爆が投下されました。

原爆の力はすごくてとてもこわいなと思いました。このようなことが首にあったので、ぼくはこのようなとはしたくないなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いて、原爆がどれだけ怖いか、想像してたよりもすごくてびっくりした。

1発目の原子爆弾が投下したのは、昭和20年8月6日午前8時15分、広島に原子爆弾が落とされた。広島に投下した原爆「リトルボーイ」は、大きさが3.12m、約5tが投下された。上空で爆発したのは上空600m、7000℃といったものすごい爆弾だった。地上で3000℃の原爆になった。

この爆発で、広島市人口、35万人のうち、被爆者数24万人、死者数14万人、死亡率40%という大きな爆発がおきた。助かった人は、大やけど、げいおんと、ガン細胞、染色体破壊、その他の病気にくるしめられた。2発目の原子爆弾が投下したのは、昭和20年8月9日午前1時2分に長崎に投下した。2度も原子爆弾が落とされた長崎では、エノラ・ゲイが時速300kmで飛んできた。原子爆弾が投下都市の条件は、直径5kmを超え、平野であり、空襲がなかったその条件だった。こうになったのは①広島②小倉③長崎、そのほかに横浜、新潟、京都だった。